

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-099625
起案日	平成15年12月15日
特許庁審査官	星野 昌幸 2955 5H00
特許出願人代理人	山下 稔平 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

請求項：1-16

刊行物一覧：

1. 特開平09-305771号公報
2. 特開平09-259271号公報
3. 特開平04-101280号公報

備考：

《請求項1-16について》

刊行物1には、3次元顔データを作成して記憶し、照合時には視点に関する情報を入力しCGによる画像合成によって3次元モデルから同定用の画像をディスプレイに表示することが記載されている。

本願の請求項1に係る発明と刊行物1とを比較すると、両者は人間の3次元顔データを作成して記憶しておき、照合時に撮影条件と3次元顔データから顔画像データを作成し照合する点で一致しており、刊行物1に接した当業者が本願の請求

